

科目コード／科目名 (Course Code / Course Title)	AC339／史学講義 39 (Lectures on History 39)		
テーマ／サブタイトル等 (Theme / Subtitle)	近代日本史論1		
担当者名 (Instructor)	蔭木 達也(KAGEKI TATSUYA)		
学期 (Semester)	秋学期(Fall Semester)	単位 (Credit)	2単位(2 Credits)
科目ナンバリング (Course Number)	HIS3500	言語 (Language)	日本語 (Japanese)
備考 (Notes)			

授業の目標(Course Objectives)

本授業では、1870年代から1940年代までを範疇として、著名な著作や運動を取り上げ、近代日本の女性解放思想史を学びます。各年代における様々な主張の歴史的な意義や位置付けを知ることで、性別にかかわらず、それを今日生きる私たちの暮らしや社会のあり方を考える上での手掛かりにしていだければと思います。

In this class, you will learn the history of women's liberation in modern Japan, 1870s-1940s from well-known writings and movements. Whether you think you are a woman or not, to know the point of each argument in the historical context will help you when you think about how to live your life and how our society should be.

授業の内容(Course Contents)

歴史上の論者、例えば福沢諭吉や平塚らいてうなどが書いたものを紹介しつつ、それが書かれた背景の社会構造や、論者の生い立ち、書かれた媒体の受け手がどのような人だったか、といったことを講義します。書かれたものを、抽象的な言葉として理解するのではなく、具体的な人々の悩みや置かれた状況から理解することで、皆さんも言葉の使い方、思想の深め方の手がかりを得られるでしょう。

This class will deliver historical writings, backgrounds of writings like social condition and biography of writer, and information of readership of writings. From these materials and information, you will learn the detailed meaning of one historical word or one historical sentence, that lead you to know how to develop your thought.

授業計画(Course Schedule)

1. 近代日本における女性解放史の見取り図
2. 日本の開国と人種改良論: 福沢諭吉
3. キリスト教と女性の職分論: 巖本善治・徳富蘇峰
4. 恋愛をめぐる男性の葛藤: 北村透谷・山路愛山
5. 「女性」とは誰か: 平塚らいてう・上野葉子・岩野清子
6. 『青鞥』誌上の三つの論争: 貞操・墮胎・廃娼
7. 「母性保護論争」: 与謝野晶子・平塚らいてう・山川菊栄・山田わか
8. 婦選運動と母性保護: 平塚らいてう・市川房枝
9. 社会主義運動を目指す: 堺真柄・伊藤野枝・山川菊栄
10. 地域の女性団体: 東京連合婦人会と関西婦人連合会
11. 農村対都市の構図: 高群逸枝・山川菊栄
12. 「銃後」という女性解放: 国防婦人会・勤労動員
13. 女性たちの満洲経験: 小泉菊枝・望月百合子
14. 敗戦後の女性: 解放か、隠蔽か

授業時間外(予習・復習等)の学習(Study Required Outside of Class)

受講者から提出された疑問点、論点、関心に合わせて適宜内容を変更・補足し、希望に応じて授業時間外の学習支援を行います。

成績評価方法・基準(Evaluation)

レポート試験(Report Exam)(100%)

テキスト(Textbooks)

なし

参考文献(Readings)

授業内で適宜ご案内します。

その他(HP等)(Others(e.g.HP))

注意事項(Notice)